

CSO (Chief Sustainability Officer) 職の新設について

当社は、本日開催された取締役会において、下記の通り経営執行役の職務としてCSO (Chief Sustainability Officer：最高サステナビリティ責任者) 職を新設することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

【12月21日付】

経営執行役社長 斎藤 悦郎 CSO

CSO職の新設について

当社は、本年7月に公表した中期経営方針において、Sustainabilityを重視し、企業理念「共に未来を生きる」のもと、短期的な利益追求よりも、お客様と社会・従業員を含めたステークホルダーへの責任を果たすことを優先し、持続可能な社会実現への貢献を通じた中長期的な企業価値の向上を目指すことを掲げております。

今後、当社グループの全体戦略とSustainabilityとの融合を図り、その実現に向けた取り組みを加速させるため、2020年12月21日付で、CSO職を新設いたします。

ご参考：Sustainability 持続可能な社会実現への貢献

お問い合わせ先

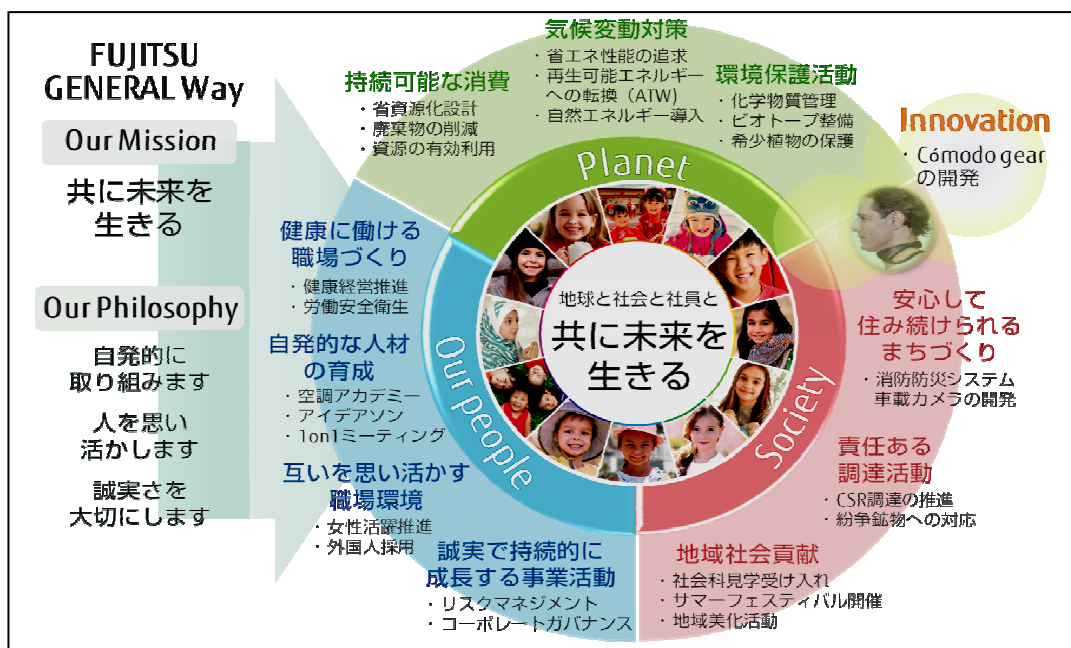
報道関係：広報IR室

www.fujitsu-general.com/jp/contact/news.html

Sustainability を中心にした当社グループの事業

当社グループは、FUJITSU GENERAL Way を事業運営の基盤とし、「持続可能な消費・気候変動対策・環境保護活動」を通じた **Planet（地球や自然）との共存**、「Innovation、安心して住み続けられるまちづくり、責任ある調達活動、地域社会貢献」による **Society（社会）への貢献**、「健康に働ける職場づくり、自発的な人材の育成、互いを思い活かす職場環境、誠実で持続的に成長する事業活動」による **Our People（社員）との共感**の3つの柱で進めています。

当社グループの事業活動は既に Sustainability なしに語ることはできず、社会的要請だから何か新しいことを始めるということではなく、当社グループの存在意義として、これからもイノベーションを創出し、本業を通じて持続可能な社会実現に貢献していきます。



今後注力していく分野

地球	<ul style="list-style-type: none"> ● 地球温暖化対策への貢献 - 省エネ商品開発、化石燃料から再生可能エネへ転換促進 ● 循環型社会への貢献 - 家電リサイクル事業の推進、省資源化設計
社会	<ul style="list-style-type: none"> ● イノベーションの創出 - 暑さ対策等、社会的課題の解決に向けて ● 清潔・安全な空間の提供 - 「熱交換器加熱除菌」強化、非接触、遠隔監視等
社員	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康経営の推進強化 - 健康経営1.0 → 健康経営2.0、外部発信強化・家族への支援 ● コロナに対応した柔軟な働き方の確保 - 在宅勤務制度定着、ワークフローシステム導入